



まごころさん

まごころだより 11月号 H30.11.1

木枯らしの季節になりました。葉っぱがくるくる舞って、まるでダンスをしているようです。朝夕は肌寒くなりましたね。風邪の予防に手洗い・うがいを今から心がけましょう。鼻水・くしゃみ・のどの痛み・悪寒・微熱などの風邪症状のほかに、機嫌が悪い・食欲がない・耳がかゆいなどいろいろな症状が出る場合があります。「風邪は万病の元」というように、油断は禁物です。早めの手当てと受診が一番です。

◆11月の保育目標

0歳児（さくら組）

☆探索活動を十分に、まわりの物事を知ろうとする気持ちを大切に育てる

1歳児（もも組）

☆秋の自然の中で自由な活動を十分に、運動的な遊びを楽しむ

2歳児（うめ組）

☆友達と一緒に遊べる中でつながりを深め、生活経験を広げる

3歳児（ゆり組）

☆身近な公共施設の役割を知り、親しみをもち

☆友達とのかかわりを深め、ルールのある遊びを楽しむ

4歳児（きく組）

☆友達と一緒に戸外での遊びを楽しむ

☆秋の自然の気持ち良さを感じ、自然物を取り入れて遊ぶ

5歳児（ふじ組）

☆集団での戸外遊びを楽しむ

☆リズムに合わせて歌ったり合奏したりして遊ぶ

11月のおまいの目標

- ・働いている人に感謝をします
- ・最後まで一生懸命頑張ります



◆3歳未満児クラスのおしらせ

- ◎お子様の持ち物（ジャンパー・靴下・ハンカチ等）には、全てに大きな文字ではっきりと記名してくださいよう、よろしくお願い致します。また、名前が消えかけていたり、見えにくくなっていたりしたら、再度書き直して下さい。
- ◎17日（土）は、ひよこグループのビデオ参観があります。該当者は、前回のビデオ参観に参加できなかった方と、6月から9月入所までの方です。詳細は別紙プリントにてお知らせいたします。

◆3歳以上児クラスのおしらせ

- ◎9日（金）は3歳以上児の保育参観です。詳細は先日別紙プリントにてお知らせしております。ご参観の方はどうぞよろしくお願い致します。
- ◎15日（木）勤労感謝の日になみ、午前中ゆり・きく・ふじ組の園児は保育園を9時に出発し、上滝郵便局と大山交番を訪問します。雨天時は雨カップを持たせてあげて下さい。尚、登園は8時30分までをお願い致します。（小雨決行、雨がひどい場合は16日に順延いたします。）また、きく・ふじ組は15日（木）午後から消防署も訪問します。（雨の場合は16日に順延いたします。）

薄着の習慣は秋からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたりしますが、子どもは意外と寒さに強いもの。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも、今から薄着を心がけていきましょう。

薄着で過ごすコツ

- 寒いときは薄手の上着で調節する
- 肌着を着て保温する
- おなかと背中が出ないようにする



大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもは1枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。

七五三と千歳飴

子どもの健やかな成長に感謝し、将来の幸福を祈って、3歳と5歳の男の子、3歳と7歳の女の子が神社に詣（もう）でる七五三。

七五三は、昔、公家や武家において、3歳・5歳・7歳と、子どもの成長の節目ごとにおこなわれていたお祝いの儀式に由来します。明治時代になってから一般化し、現在のように着飾って神社に参拝するようになったといわれています。

11月15日におこなうようになったのには、いくつかの説があります。その一つが、11月15日は「鬼宿日（きしゅくにち）」といって、鬼が住みかにもこもって出歩かない縁起のよい日とされていたため、というものです。

そして、七五三といえば千歳飴です。千歳飴は、子どもの長寿を願って細く長くなっており、紅白の色をしています。袋には鶴・亀・松竹梅などが描かれていて、とても縁起のよいものとされています。

保育所型認定こども園 上滝保育園 TEL076-483-1043 076-460-2347(園からの連絡用)

FAX076-483-0968

URL <http://kamidakihoikuen.jp> E-mail info@kamidakihoikuen.jp

◆ママ・パパのすてきエピソード

保育園で、うさぎグループとくまグループでリレーを行いました。この時の結果は、くまグループが勝ちました。負けたことが悔しかったAくんは、その思いを家に帰って両親に話したところ、休みの日にパパと公園で秘密の特訓をすることになりました。パパと一緒に練習することでAくんは走ることに自信がついたようです。後日再びリレーをする日が訪れました。結果はなんとうさぎグループが勝ちました。Aくんはとても満足そうな表情をしていました。子どもの思いに寄り添い、子どもの願いが実現するように練習に付き合うAくんパパGreat!!!

